

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年06月23日

計画の名称	安芸高田市公共下水道（防災・安全）															
計画の期間	令和０２年度 ～ 令和０６年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	安芸高田市															
計画の目標	ストックマネジメント計画等に基づき、計画的な改築更新を行い、安心・安全な市民生活の確保を目指します。															
	気候変動の影響を考慮し見据えた事前防災を計画的に進めるため、雨水管理総合計画を策定する。															
全体事業費（百万円）		合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		897	A	890	B	0	C	7	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0.78	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年	令和4年	令和6年
1	向原浄化センターの長寿命化対策工事の実施率を７５％（Ｒ２当初）から１００％に向上させる。（Ｒ６末）に向上させる。			
	向原浄化センターにおける長寿命化対策工事実施率 長寿命化対策工事済の箇所（件）／長寿命化対策の対象箇所（件）	75%	100%	100%
2	向原浄化センターの耐震対策工事の実施率を７５％（Ｒ２当初）から１００％に向上させる。（Ｒ６末）に向上させる。			
	向原浄化センターにおける耐震対策工事実施率 耐震対策工事済の箇所（件）／耐震対策の対象箇所（件）	75%	100%	100%
3	甲田浄化センターのストックマネジメント対策工事の実施率を０％（Ｒ２当初）から７５％に向上させる。（Ｒ６末）に向上させる。			
	ストックマネジメント対策工事実施率 ストックマネジメント対策工事済の箇所（件）／ストックマネジメント対策の対象箇所（件）	0%	50%	75%
4	甲田浄化センターの耐震対策工事の実施率を０％（Ｒ２当初）から１００％に向上させる。（Ｒ６末）に向上させる。			
	耐震対策工事実施率 耐震対策工事済の箇所（件）／耐震対策の対象箇所（件）	75%	75%	100%
5	雨水管理総合計画の策定率を0%（R2当初）から50%に向上させる。（R6末）に向上させる。			
	雨水管理総合計画策定 雨水管理総合計画策定済の箇所（件）／雨水管理総合計画策定の対象箇所（件）	0%	0%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安芸高田 市	直接	安芸高田市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント支 援事業（吉田浄化センタ ー他）	機能診断	安芸高田市						45		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	安芸高田 市	直接	安芸高田市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント支 援事業（吉田浄化センタ ー他）	水処理施設（３施設）改築更 新 他	安芸高田市						500		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	安芸高田 市	直接	安芸高田市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント支 援事業（吉田浄化センタ ー他）	水処理棟耐震対策 他	安芸高田市						120		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	安芸高田 市	直接	安芸高田市	終末処 理場	改築	長寿命化支援事業（向原 浄化センター）	水処理棟耐震対策 他	安芸高田市						85		策定済
	A07-005	下水道	一般	安芸高田 市	直接	安芸高田市	終末処 理場	改築	長寿命化支援事業（向原 浄化センター）	水処理施設（９８０m3/日） 改築更新 他	安芸高田市						100		策定済
	A07-006	下水道	一般	安芸高田 市	直接	安芸高田市	-	-	下水道施設耐水化計画策 定	下水道施設の耐水化計画策定	安芸高田市						10		-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	安芸高田 市	直接	安芸高田市	-	-	雨水管理総合計画策定	雨水管理総合計画の策定	安芸高田市						30		-	
												小計						890		
											合計						890			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	安芸高田 市	直接	安芸高田市	-	-	下水道ＢＣＰ策定	下水道ＢＣＰ（水害編）策定	安芸高田市						7		-	
		基幹事業である耐水化計画と下水道ＢＣＰ（水害編）を一体的に策定することにより、両計画での検討事項を効率的・効果的に双方へ反映することができる。																		
												小計						7		
											合計						7			

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
安芸高田市下水道課にて実施	事業終了後
	公表の方法
	市ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	向原浄化センター長寿命化対策工事を完成させ、施設の維持管理の向上となった。 雨水管理総合計画の策定進捗率の目標値（50％）を達成できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
甲田浄化センターのストックマネジメント対策工事及び耐震工事は、時間計画保全で計画していた設備であり健全であったため、先行的に向原浄化センターを整備したため目標値どおりとならなかった。劣化状況等を注視し、次期対策に反映させる。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
3	最 終 目標値	75%	甲田浄化センターは、時間計画保全で計画した設備が健全であったため、向原浄化センターを先行的に整備した。
	最 終 実績値	25%	
4	最 終 目標値	100%	甲田浄化センターは、時間計画保全で計画した設備が健全であったため、向原浄化センターを先行的に整備した。
	最 終 実績値	25%	
5	最 終 目標値	50%	
	最 終 実績値	50%	